



ひょうちゃん  
(政策評価マスコットキャラクター)

# 平成29年度政策評価等の実施状況及びこれらの結果の政策への反映状況に関する報告（概要）

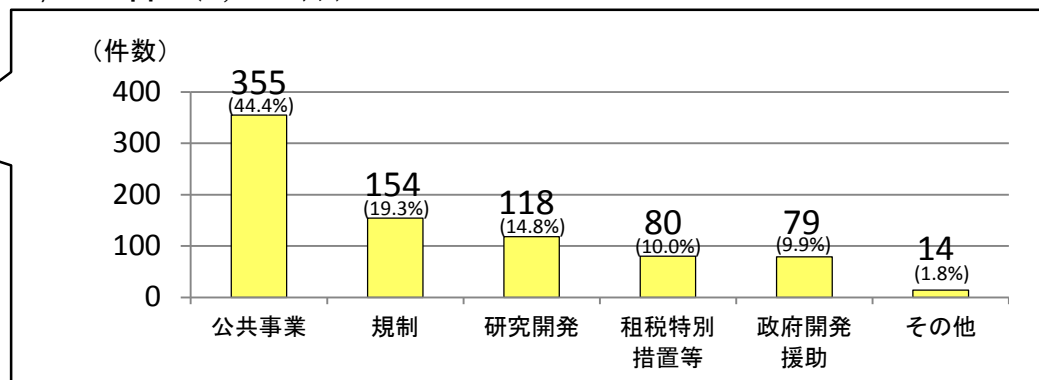
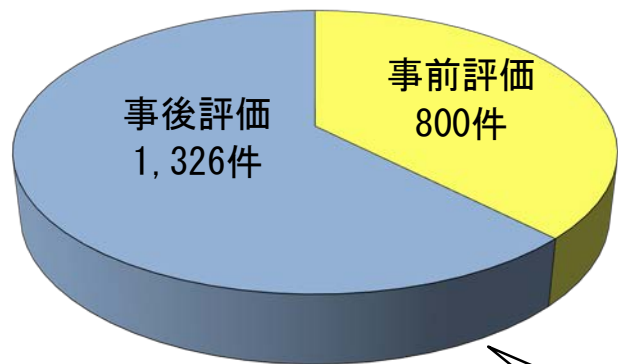
- 政策評価法第19条（注）に基づき、毎年、国会に報告（今年で16回目）  
（注）行政機関が行う政策の評価に関する法律（平成13年法律第86号）抄  
（国会への報告）

第19条 政府は、毎年、政策評価（略）の実施状況並びにこれらの結果の政策への反映状況に関する報告書を作成し、これを国会に提出するとともに、公表しなければならない。

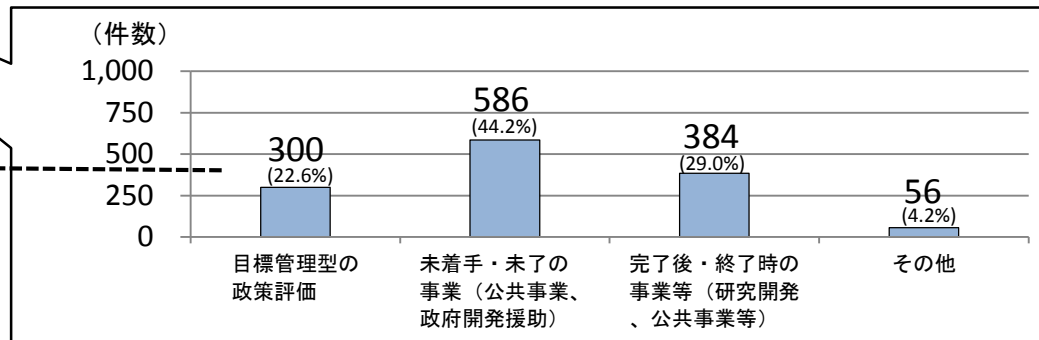
## 1 各行政機関における政策評価の実施状況

（報告書21ページ）

- 平成29年度の政策評価実施件数：2,126件（2,130件） ※（ ）内は28年度件数
- 事前評価：800件（858件）、事後評価：1,326件（1,272件）



共通5区分による評価結果	件数 (%)
目標超過達成	1件 (0.3%)
目標達成	98件 (32.7%)
相当程度進展あり	169件 (56.3%)
進展が大きくない	31件 (10.3%)
目標に向かっていない	0件 (0.0%)



（注）上記のほか、評価書公表時点で目標達成度合いを判断することができなかったものが1件

※ 各行政機関別の政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況については、総務省ホームページ([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/100319\\_029.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/100319_029.html))に掲載

## 2 平成29年度の政策評価等の実施状況等

(報告書27、50ページ)

### (1) 各行政機関における政策評価結果の政策への反映状況

#### 〔事前評価〕

評価結果を踏まえ、法令改正、税制改正要望、事業の採択、予算概算要求等に反映。このうち、予算概算要求に反映したものは186件

#### 〔事後評価〕

#### ● 目標管理型の政策評価 (19府省300件)

反映状況		件数
政策 (注)	これまでの取組を引き続き推進	261件
	施策の改善・見直しを実施	38件
予算	予算概算要求に反映	273件
事前分析表	達成すべき目標を変更	34件
	測定指標を変更	75件
	達成手段を変更	37件

(注) その他、予定どおり終了した施策が1件

#### ● 未着手・未了の事業を対象とした評価 (5省586件)

反映状況		件数
事業 (注)	これまでの取組を引き続き推進	576件
	事業の改善・見直しを実施	9件
予算	予算概算要求に反映	21件

(注) その他、完了した事業が1件

### (2) 評価専担組織としての総務省が行う政策の評価の実施状況等

#### ● 統一性・総合性確保評価

(複数行政機関にまたがる政策を直接評価)

- 以下の6テーマについて評価を実施
  - ・「グローバル人材育成の推進」(勧告)
  - ・「クールジャパンの推進」(勧告)
  - ・「農林漁業の6次産業化の推進」(実施中)
  - ・「女性活躍の推進」(実施中)
  - ・「高度外国人材の受入れ」(実施中)
  - ・「地籍整備の推進」(実施中)

#### ● 客観性担保評価活動

(客観性担保のため各行政機関が行った評価を点検)

- 次の分野について点検を実施し、指摘事項や各行政機関の対応状況を公表
- 点検結果に基づき、補足説明、評価マニュアルの見直し、評価書の修正や評価の見直し等を求めた。

分野	点検件数	指摘件数	主な指摘事項
租税特別措置等	40件	40件 (注1)	対象事業等の一部に適用実態・見込みが僅かなものがあり、租税特別措置等が目標の達成に十分に寄与することが明らかにされていない。
公共事業	21件	7件 (注2)	便益の算定方法が事業の実情等からみて合理性を欠く、事業区分間で評価方法等の取扱いが異なっているなど

(注) 1 指摘件数には、補足説明の結果、全ての課題が解消した評価(1件)を含む。  
2 7件中4件は、事業区分全体としての評価の取扱い等の見直しを求めるものである。

### 3 平成29年度における政策評価の取組（トピック）

（報告書13ページ）

#### ● 「証拠に基づく政策立案（EBPM）の推進」

【統計改革推進会議の最終取りまとめ（平成29年5月19日統計改革推進会議決定）】

- 各行政機関は、EBPM推進統括官（仮称）を置き、政策、施策、事務事業の各段階においてEBPMを推進
- 総務省は、統計等データの分析の妥当性等について、各府省の評価書をチェックするとともに、必要に応じ、具体的改善策を提示（平成29年度）。また、総務省、関係府省及び学識経験者による政策効果の把握・分析手法の実証的共同研究を実施（30年度）



#### 【平成30年3月部会<sup>(注)</sup>取りまとめ】

- 目標管理型の政策評価に係る代表的な評価書を検証し、
  - i) ①統計等データの利活用状況、②分析の妥当性、③目標・測定指標の適切な設定の観点から検証を行い、今後の評価活動におけるデータ分析の徹底等を各府省に通知・公表
  - ii) また、政策立案段階における目標・測定指標の適切な設定を図る上で、ロジックモデルの作成・活用が有効な方策である旨提示

#### 【実証的共同研究】（平成30年度）

- 女性活躍の推進等を題材として、課題とその原因・背景の分析、様々な取組と効果の相関因果関係の分析などについて共同研究を行い、今後の政策立案に反映。結果は全府省に共有予定

(注) 部会：政策評価審議会政策評価制度部会

#### ● 「規制に係る政策評価の制度改革」

【制度改革】（平成29年7月改正、同年10月施行）

- 平成29年3月に取りまとめられた改善方策の内容を具体化するため、「政策評価に関する基本方針」及び「規制の事前評価の実施に関するガイドライン」を以下のとおり改正
  - i) 規制の検討から見直しまで（規制のライフサイクル）における評価の活用
  - ii) 基本的評価手法の変更（遵守費用の推計の重視等）
  - iii) 簡素化した評価手法の導入及び事後評価の実施 等

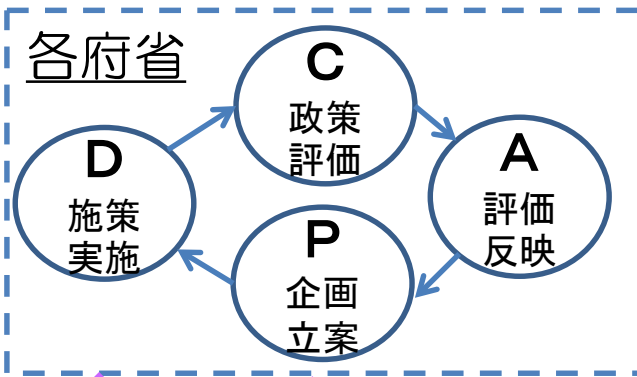
#### ● 「公共事業に係る政策評価の改善方策」

【平成30年3月部会取りまとめ】

- 完了後の事後評価の改善方策について、以下のとおり取りまとめ
  - i) 実際の状況変化・最新の状況を示すデータを用いた合理的な便益算定の実施
  - ii) 事業のリスクと考えられる事項の蓄積、事業主体等の評価に関する疑義・要望等の集約・フィードバック 等

## 【参考】 行政評価局の役割

～ 各府省の行政運営の現場をチェック、国民の声を活かした改善を実現 ～



各府省に対する大臣勧告・あっせん・通知等

### 行政評価局調査の実施（行政評価・監視）

- ・ 各府省の業務の実施状況を実地に調査
- ・ 問題点を実証的に把握・分析

### 国民から直接、行政相談を受付

- ・ 行政に関する苦情や意見・要望を分野を問わず幅広く受付
- ・ 全国約5000人の行政相談委員（民間人・大臣委嘱）が活躍

## 政策評価の推進

- 政策評価法に基づき、
- 各府省は、所掌する政策について自ら評価を実施
  - 総務省は、
    - ・ 政策評価制度の基本的事項の企画立案
    - ・ 各府省が自ら行う政策評価の点検
    - ・ 複数府省にまたがる政策について、統一性又は総合性を確保するための評価を実施

## 【参考】 各府省が行う政策評価の概要

### 各行政機関の政策体系

